

医薬品別

検査値

データベース

千葉大学
医学部附属病院
薬剤部監修

医薬品情報に検査値。

患者個々に応じた適切な処方・調剤をサポート。

医薬品別検査値データベースは添付文書、JAMES（医薬品情報データベース）、CKD 診療ガイド 2012 を元に薬剤の禁忌・警告に関わる臨床検査値の表示を可能にした医薬品情報データベース。



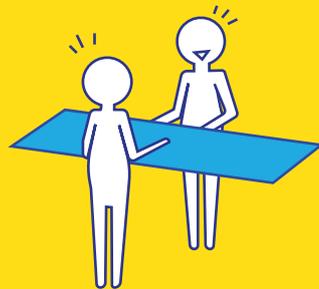
疑義照会につながりやすい

医薬品情報とともに臨床検査値が表示される為、副作用による検査値変動や腎障害などの禁忌症例への処方に気づきやすく、疑義照会につながります。



検査値表示による患者ごとの状態を把握

処方せんへの臨床検査値記載によって、薬局では今まで知ることのできなかつた患者の状態を詳細に把握することにより禁忌症例への投与の回避や、より適切な薬物治療につながる処方提案を行うことができます。



患者とのコミュニケーション

臨床検査値による状態把握によりコミュニケーションのきっかけが増え、患者との信頼関係を築くことで、患者の治療への意識向上につながります。



禁忌 と 検査値

何故、 医薬品情報に 臨床検査値が 必要なのか？

プラザキサは高度の腎障害 (Ccr30 未満) のある患者には禁忌とされています。市販後、死亡例が数多く報告されたため、ブルーレターが発出されました。死亡例では高度の腎障害患者が数多く含まれており、添付文書では禁忌とされていても投与事例がありました。

検査値があると……

- 検査値異常を伴う症状を聴取するなど、患者の状態を踏まえた疑義照会を行うことができます
- 検査値異常がある場合、きめ細やかな服薬指導を行えるため薬の安全性を確保できます

処方変更となった事例……

症例	医薬品名	検査値	変更点
禁忌	グリチルリチン製剤	カリウム	→ グリチルリチンを中止し、スピロラクトン 50mg を追加
腎機能	アロプリノール	腎機能	→ フェブキソスタットへ変更

安心・安全な薬物治療のために



▶販売元



東日本メディコム株式会社

システム開発部 医療 ICT 課

埼玉県さいたま市北区吉野町 2-177-5

http://www.e-medicom.co.jp TEL:048-668-1333

開発元：株式会社メディファーム

▶お問い合わせはこちらまで